

Dランク講座

Dランクから脱出して国試合格だ！

基礎の基礎から学習！ 模試Dランク判定からでも70%超の驚異の合格率！

Dランク講座とは、弊社模試でDランク*1と判定された方を主な対象とし、Dランクから脱出し看護師国試に合格するため、定員20名の少人数制で「人体・疾病」を中心に講義を行います。

例年、このDランク講座(全校)の受講生の合格率は70%を超えるという実績を残しています。どうしてか？ その秘訣を紹介します！

* 模試のDランク判定は、偏差値40未満で全受験者の約16%にあたります。因みに看護師国試の合格率は90%前後で約10%の受験者が不合格となります。つまり模試のDランクと判定された方のうち約60% (=10%÷16%)の方が不合格となる計算です。

受講生レベルに合わせた講義内容

必修問題の過去問題を中心に、人体・疾病の基礎の基礎からの講義です。「そんなレベルのことをして国試に間に合うのかな？」と疑問に思う方もいるかもしれませんが、この基礎の基礎が身につけていないから、D判定となる方が多いのです。



「人体・疾病」をなぜ取り上げるか。国試終了後に毎年弊社が実施する「自己採点会」データを分析すると、第108回看護師国家試験では人体と疾病の一般問題正答率が【人体 45.6%】、【疾病 62.6%】であり、その正答率は年々低下傾向にあります。勉強をしようにも基礎知識が身につけていないままでは、せっかく覚えたことでも時間が経てばあやふやになってしまいます。Dランク講座では、今後の勉強の伸びしろを大きく伸ばすため、基礎知識が確実に身につくよう徹底的に講義を行います。

また、試験傾向を踏まえたガイダンスや、本試験までの勉強方法などもアドバイスしていきます。短期講習とは異なり定期的に講義がありますので、国試対策のペースメーカーにもなります。

* 自己採点会とは、毎年国試終了後に、弊社が受験者の方に協力いただき本試験の様々な採点データを集計・提供しております。

合格への鍵は講義出席率の高さ

看護師国家試験の現役生合格率は例年95%前後なのに対し、既卒者では40%前後と格段に低いことから、現役で合格するに越したことはありません。Dランク講座は欠席・遅刻を必ず届け出ることで、だれが講義に出席していないのかを徹底的に管理し、講師の個別指導にも活かしています。継続性、持続性のあるクラスで合格を目指します。



講師による個別面談を実施！

勉強はつらい、一人で悩む、あきらめる、うやむやなまま進める…これらはやってはいけないことです。Dランク講座では、講師が直接個別面談を実施します。一緒に解決すれば何倍もの効果が得られます。気持ちがあがりますから、勉強の成果も上がります。



初歩的な内容でも理解できるまで質問できる環境を整えています!!

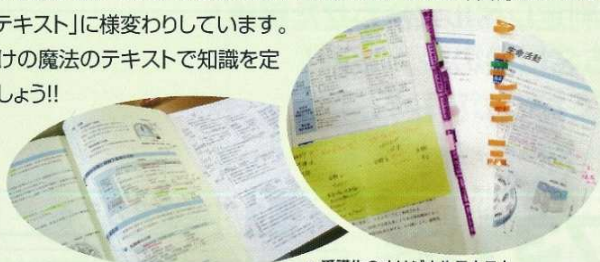
今さら聞けないことでも聞ける！

例えば、第102回国試から導入された非選択式計算問題。薬液の配合、酸素ボンベなど、小数・分数・割合・濃度など算数の基礎があやふやだと解けません。一見、易いようですが、実は苦手にしている人が多いことがわかっています。聞くに聞けない小学校レベルの基本知識ですが、このDランク講座では今さら聞けないことでも聞けるからこそ、合格を目指して頑張れます！



合格に欠かせない「自分だけのテキスト」

東京アカデミーのオリジナル参考書「オープンセサミ①・②」と大好評の「高正答率過去問題集」をベースに講義を進めます。講義中は、講師からのアドバイスを書き込んだり、自分でマーカーを引いたり、付箋でメモを貼ったり…これらにより出来上がった参考書はもはや合格に欠かせない「自分だけのオリジナルテキスト」に様変わりしています。あなただけの魔法のテキストで知識を定着させましょう!!



▲ 受講生のオリジナルテキスト

驚異の成績上昇例

模試を受けてD判定だった方でも、「どうしてD判定なのか？」その理由を明確にし、それに合った対策を講じていけば成績はアップしていきます！



偏差値が
40.3→60.7に!!

看護師国家試験
個人成績表

